



四街道こどもブックリスト

YOTSUKAIDO KODOMO BOOKLIST

高学年向け 5・6 grade

「100 万回生きたねこ」



100 万回も生まれかわったねこ。100 万回死んでも、ねこは悲しくなかった。でも白い 1 匹のねこに出会って、ねこは・・・。

佐野洋子 講談社

「赤毛のアン」



手違いで老兄妹のもとへ引き取られた孤児のアン。想像力豊かでおしゃべりが好きなアンにみんなが引き込まれ、周りのかたくなな大人の心をほぐしていきます。

モンゴメリ 集英社

「あなたが世界を変える日」



12 歳の少女が語った、世界の人々の心に届くスピーチは環境問題でした。子供だからこそ見える、ありのままの世界を読むことができる本です。

セヴァン・ガリス・ズスキ 学陽書房

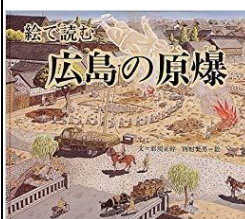
「いのちのボタン」



私たちに「命とは」と問いかけて考えさせてくれる本です。目には見えない命・心の大切さに気付くことができるかもしれません。

日野原重明 ダイアモンド社

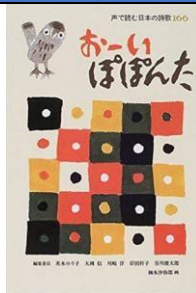
「絵で読む 広島原爆」



生き残った人の証言や手記、取材をもとに再現された広島町の町と人々の暮らしを描いた科学絵本。平和な町のすがたが一変するさまを見開きの再現図が伝えてくれます。

那須正幹 福音館書店

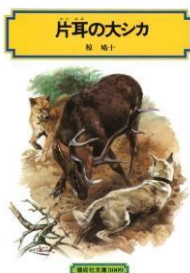
「おーいぼぽんた」



詩と俳句と短歌 166 篇からなる詩歌のアンソロジーです。「万葉集」から現代詩まで幅広く、詩の世界を満喫できます。

茨木のり子ほか 福音館書店

「片耳の大シカ」



屋久島の大自然に生きるシカの群れのボス片耳の大シカ。大雨で人間が逃げ込んだ洞穴に片耳の大シカたちがいた。そこでみせた大シカの姿は・・・。

梶嶋十 偕成社

「金子みすゞの本」



金子みすゞさんの優しさあふれる作品が載っています。詩の読み比べをしたり、自分のリズムで読み味わったりしてみましょう。

金子みすゞ J U R A 出版局他

「カラフル」



死んだはずの僕は、再び「小林真」という名である家庭にホームステイすることになった。この世での再挑戦は楽ではなかったけれど、家族や友人のいろんな面を知ることになりながら成長し、人生はいろんな色で織り上げられていることに気がつくんだ。

森絵都 文藝春秋

「彼の手は語りつぐ」



文字を読める黒人ピンクと、文字を読めない白人シェルダン。戦争が二人を出合わせ、引き裂いてしまいます……。本当にあった二人の友情のお話です。

パトリシア・ポラッコ あすなろ書房

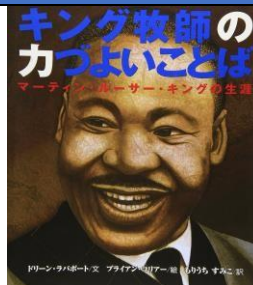
「きみの友だち」



ほんとうの友達ってどんなだろう？足の不自由な恵美ちゃんを中心に、友情を考える連作の短編集。

重松清 新潮社

「キング牧師のカブよいことば」



「わたしには夢がある」など、キング牧師の力強い言葉の数々と、その生涯を詩のよな文と絵で描いた本です。

ドリーン・ラバポート 国土社

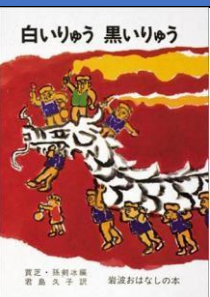
「十五少年漂流記」



激しい嵐の中、漂う帆船。15 人の少年たちの流れ着いたのは無人島。少年たちは、知恵と勇気を持って、時にはけんかしながら協力し合い、努力し、工夫することの大切さを学び、成長します。

ジュール・ベルヌ 講談社

「白いりゅう黒いりゅう」



中国の地方に伝わる 6 つのお話が載っています。少数民族が語り伝えてきたおもしろい話ばかりです。

チェンペン 岩波書店

「白旗の少女」



第二次大戦末期の沖縄戦。激しい銃撃戦の中、一人の少女が白旗を持って立った。びたりと銃撃がやんだ。そして・・・。

比嘉富子 講談社



四街道こどもブックリスト

YOTSUKAIDO KODOMO BOOKLIST

高学年向け 5・6 grade

Part 2

「すき」  谷川俊太郎詩集 すき 絵・和賀屋 ひらがなと平易な言葉で書かれた詩ですが、読んでいくと様々な解釈ができます。大人になってもう一度読みたい詩。 谷川俊太郎 理論社	「注文の多い料理店 ほか」  注文の多い料理店 宮沢賢治・作 和田誠・絵 道にまよった二人の紳士が入った西洋料理店。「どなたさまお入りください」と書かれた扉を開けると、また扉があり、たくさんの扉の注文にしたがっていくと・・・。 宮澤賢治 岩崎書店 ほか	「天と地を測った男」  天と地を測った男 伊能忠敬 宮崎ひでたか 江戸時代、今のような測量技術のない中、驚くほど正確な日本地図を書き上げた伊能忠敬の生涯を描く。 岡崎ひでたか くもん出版
「飛ぶ教室」  エーリヒ・ケストナー 高橋健二訳 飛ぶ教室 ケストナー少年文学全集 4 さまざまな境遇や個性をもった少年たちが、寄宿学校の生活の中で、互いの友情や先生との信頼を深めています。ある日、仲間が他の学校の生徒に捕まってしまう。 ケストナー 岩波書店	「夏の庭」  夏の庭 This Friends 湯本香樹実 「死んだ人が見てみたい」小6仲良し3人組の少年たちは、町はずれの一人暮らしのおじさんを見張り始めます。ひと夏の心にしみ入る物語。 湯本香樹実 徳間書店	「西の魔女が死んだ」  西の魔女が死んだ 梨木香歩 西の魔女が死んだ。まいは学校で知らせをうける。二年前の中一の五月、学校になじめず、西の魔女こと、おばあちゃんと過ごした一ヶ月余りを思い出す。 梨木香歩 新潮社
「バッテリー」  BATTERY あさのあつこ 牧藤真紀子・絵 「たぶん、最高のバッテリーになる」物語の始まりは、中学校入学前の春休み。ピッチャーの巧みはキャッチャーの豪と出会う。野球、思春期の悩み、友情を描く物語。全6巻。 あさのあつこ 教育画劇	「ピアノはともだち」  ピアノはともだち 奇跡のピアニスト 辻井伸行の秘密 こうやまのりお・作 こうやまのりお・絵 生まれて間もなく、「生涯目が見えるようになることはない。」と宣告を受けた辻井伸行が豊かな色彩あふれるピアノ演奏ができるようになる過程に感動します。 こうやまのりお 講談社	「冒険者たち」  冒険者たち 斎藤孝夫 宮内五幸 画 ドブネズミのガンバと仲間となった15匹が船に乗り込み、イタチのノロイ一族と勇敢に戦う場面に引きずり込まれてしまいます。 斎藤孝夫 岩波書店
「ぼくらシリーズ」  ぼくらの七日間戦争 宗田理 夏休みを前にした終業式の日、東京下町の中学校の1年2組の男生生徒たちが姿を消した。廃工場に立てこもった彼らと、大人たちとの大戦争がはじまる！ 宗田理 ポプラ社	「マザー・テレサ」  マザー・テレサ MOE TERESA リチャード・テームス 貧しい人々のために働きたい・・・と、ひとりスラム街に飛び込んだシスター・テレサ。心の豊かさ、愛を求めた彼女の活動は世界へ・・・。 リチャード・テームス 偕成社	「モモ」  モモ ミヒャエル・エンデ 大島かおり訳 時間どろぼうと ぬすまれた時間を人間にとりかえしてくれた女の子のふしぎな物語 ある町にやって来た少女モモ。住民たちと仲良く暮らしていたが、知らぬ間に町には時間どろぼうの男たちが。モモはみんなの時間を取り返せるのか？ ミヒャエル・エンデ 岩波書店
「森は生きている」  森は生きている 自然大図鑑 土佐幸子著 日本の国土は7割が森林。森林に恵まれたことで木材や水や土も豊かとなり、それらの恵みをたくさん受けて日本人は暮らしを築いてきたことに気づかれます。 富山和子 講談社	「ライト兄弟はなぜ飛べたのか」  ライト兄弟はなぜ飛べたのか 紙飛行機で知る成功のひみつ 土佐幸子著 本を読み進めながら自分でも紙飛行機を作ること、ライト兄弟がどのような工夫をして飛行機を作ったのかがよくわかる体験型の本です。 いせひでこ 講談社	「ルリユールおじさん」  ルリユールおじさん いせひでこ 女の子の壊れたお気に入りの本を直すルリユールおじさんと女の子のお話です。ふわっとした絵がとても美しく、読んだ後にやさしい気持ちになります。 土佐幸子 さ・え・ら書房